

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： NSC-132

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
非小細胞肺癌 (EGFR変異+)	Bv+Erlotinib	21日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	Lancet Oncol 20: 625-35, 2019

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	アバスチン 生理食塩液	15mg/kg 100mL	点滴静注	初回 90分 2回目 60分 3回目~ 30分	↓																				
②	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
⑤	タルセバ	150mg/body	内服	1日1回 空腹時	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓			

<注意事項/備考>

- ✓ Bv：出血、創傷治癒遅延あり、原則として術後4週間は投与せず / 血圧上昇（高血圧）に注意（自宅での定期的な測定・記録を）
- ✓ Bv：初回90分、2回目60分、3回目以降30分かけて投与
- ✓ Erlotinib：最大2用量まで（150→100→50mg/day）の段階的減量とする
- ✓
- ✓
- ✓